

関連団体資料(団体概要と活動報告)

提出日	2026年2月19日	記入者	松尾晋一	2025年度報告 (関連団体規程第4条)		
団体名称	英語研究部OBOG会			創立	2000	年から
代表者	藤井徹	関連団体役職		mail		
	学部	学科	学科	西暦	年	3月 卒業
事務局	松尾晋一	関連団体役職		mail		
	理	学部	化	学科	学科	西暦 1976 年 3月 卒業
会員	100 名	会員構成	東京理科大学一部文化会英語研究部に在籍していたもの			
理事窓会費納入者	名	内訳 例. 役員等				
執行部	名称 例. 役員会	役員会	回/年	定期総会	毎年1回	年ごと 不定期 無
	執行部構成 例. 会長、副会長等	会長・副会長・幹事・会計監査				
会費等	2000 円/年	現在は集金していない				
会報等	1 回/年	現在は発行していない				
備考						
団体活動報告	(基本方針) 発足当時の会則には「会員相互の親睦をはかり、共励共助の精神を発揮して、東京理科大学英語研究部の発展に寄与することを目的とする」と記されているが、最近の英語研究部(ESS)の活動状況を調査したところ、現役生の活動実績がなく大変残念に思っている。今後は現役の活動に関係なく、OBOG会として活動を継続していく方針である。なお、現役生の活動再開に向けて支援できることがあれば協力を惜しまない所存である。					
	(2025年度活動状況) 1) 10月19日に開催されたホームカミングデーにおいて、同窓出合いの広場に英語研究部OBOG会の席を設けて交流会を開催した。(参加者15名) 2) 毎月1回ZOOM会議を開催して近況報告など情報交換している。(参加者10名前後) 3) その他にも三茶会など有志による情報交換会が随時開催されている。					
	(2026年度活動計画) 1) ホームカミングデーでの交流会は継続して開催したい。 2) 毎月のZOOM情報交換会も継続して開催したい。 3) ZOOM会議のメンバーやその他のグループを相互につないで、全体的な会議を開催したい。					